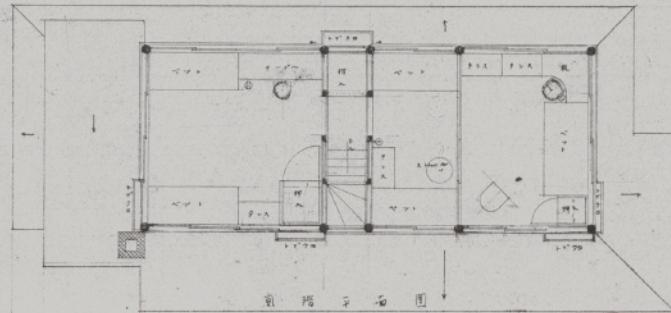
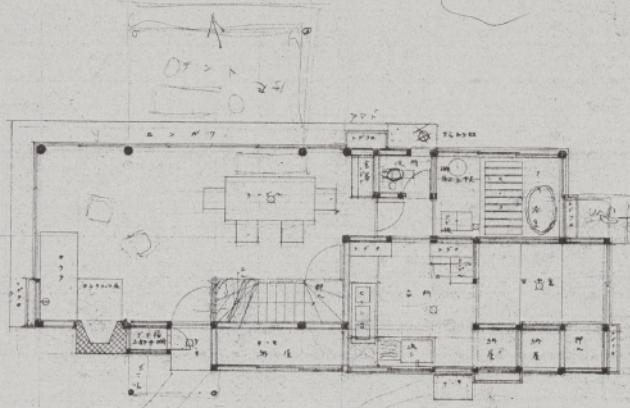


竣工時(1934年)の原図



圖名	閣邸
圖號	1-50
日	1934-10-34
ANTONIN RAYMOND ARCHITECT	1317
TELEPHONE: KITANO-MARU 1-1200 TOKYO JAPAN	TEL: KYOBASHI 1-2021
月	2021

2階平面図



圖名	閣邸
圖號	1-50
日	1934-10-34
ANTONIN RAYMOND ARCHITECT	1317
TELEPHONE: KITANO-MARU 1-1200 TOKYO JAPAN	TEL: KYOBASHI 1-2021
月	2021

1階平面図

0 1 2m N

「芯外し」も読み取れる図面

上2点はレーモンド設計事務所に保管されている「OKA MASAKAZU HOUSE」の原図。1934年5月10日の日付けがある。担当は、後にレーモンド建築設計事務所(現・レーモンド設計事務所)の代表取締役社長になる天野正治。

柱は、外まわりは円柱、内側は角柱である。また柱が黒く塗られているため、壁や建具との関係がわかりやすい。1階のリビング・ダイニングの建具は、柱よりも外側に設置された、いわゆる「芯外

し」であることが見てとれる。玄関扉との納まりを気にしてか、階段にスタディをした形跡がある。玄関脇には「ベンチ」と記されているが、改修前にはなかった。元良信彦さんによる改修の際に、原図の意図をくみとり、新たにベンチが設置された。

そのほか、造付け家具も描かれているが、現在も残っているものがほとんどである。テラスのところには「テント」とともに、傾斜方向まで加筆されている。